

## 飼育コウノトリが死亡しました

コウノトリの郷公園において、10月11日(木)午後6時2分、飼育コウノトリ J323 (2002年3月21日 保護増殖センター生れ、メス)が死亡しました。4日前の日曜日頃から食欲が低下し、死亡した木曜日には水も飲まなくなっていました。

詳しい死亡原因は調べている最中ですが、外傷などは無く、また、インフルエンザの簡易検査や細菌の検査では陰性でした。

## 韓国へコウノトリを譲渡しました

10月30日、韓国教員大学校韓国コウノトリ研究所へ、飼育コウノトリ4羽を譲渡しました。譲渡したコウノトリは、図5のとおりです。

韓国では、日本と同じく野外で絶滅したコウノトリを保護増殖に取り組み、そして野生復帰させる取組も計画されているようです。平成17年2月にも今回と同様に、コウノトリの郷公園から韓国へオスのコウノトリ2羽を譲渡しています。

コウノトリがその気になれば、ひとつ飛びかもしれない距離ですが、4羽のコウノトリは関西国際空港からソウルへ飛行機で移動しました。

個体登録番号	性別	繁殖年月日	家系
J359	オス	H.15.4.10	Lペア
J364	オス	H.15.4.28	Rペア
J383	メス	H.16.4.28	Bペア
J401	メス	H.17.4.30	Tペア

図5 韓国へ譲渡した4羽のコウノトリ  
いずれも保護増殖センター生まれ

# いきもの通信

## No.123

新しい世界での1ヶ月 2007年9月22・23日にそれぞれ放鳥したコウノトリたちは、新しく目にするもの、新しく経験することなどで、刺激の多い1ヶ月を過ごしました。飼育コウノトリがエサの時間以外終日おとなしくしているのに対し、放鳥コウノトリたちは朝から日暮れ近くまで、場所を変えながら一生懸命エサを探しています。今回は10月1日から31日までの1ヶ月間のコウノトリのようすをお伝えします。



写真1 J0405 (電柱の上)

## 自力で生活する放鳥コウノトリ

城崎温泉街から円山川をはさんで対岸の田んぼ(豊岡市城崎町楽々浦)から放鳥した3羽のコウノトリのうち、2羽のコウノトリは放鳥場所近くで過ごしています。この2羽はJ0403(2005年生れ、メス)とJ0408(2006年生れ、オス)。戸島湿地や来日岳(図1、2参照)ふもとの谷あいの田んぼで、エサを探している姿が確認されています。モニター員の観察では、来日岳のふもとの谷あいで、J0408は1週間で10匹ものヘビを食べていました。10月26日には、サルとの遭遇もありました。目の前をゆっくり横切るサルを、J0408は飛び立たずにじっと見つめていたそうです。戸島湿地や赤石では、この辺りを利用している先輩放鳥コウノトリのJ0290(2000年生れ、オス)やJ0384(2004年生れ、メス)に一度は威嚇され、しつこく追いかけられたことのあるJ0408ですが、J0384とは、その後一緒にエサを探している姿が確認されています。一方J0290は、近くで採餌することもあるのですが、その後もJ0408に出会うと、J0408があきらめて他所へ行くまで追いかけます。先に放鳥されたコウノトリとして、またはオス同士として、新参者に対して縄張り意識が強いようです。

J0403、J0408ともに、夜は、戸島湿地の人工巣塔や湿地の中、また電柱の上などでそれぞれねぐら入りをしています。

さて、楽々浦から放鳥したもう1羽のコウノトリ、J0405(2006年生れ、オス)は、9月中に南下を続け、現在は出石川下流域や出石川の東を流れる六方川、穴見川の流域の田んぼやビオトープを中心に生活しています。昨年放鳥したコウノトリのJ0363(2003年生れ、メス)や他の放鳥コウノトリがよく訪れる場所です(写真1、図3参照)。半日で150匹、200匹もの小さな生き物(詳細は不明、おそ



図1 豊岡盆地

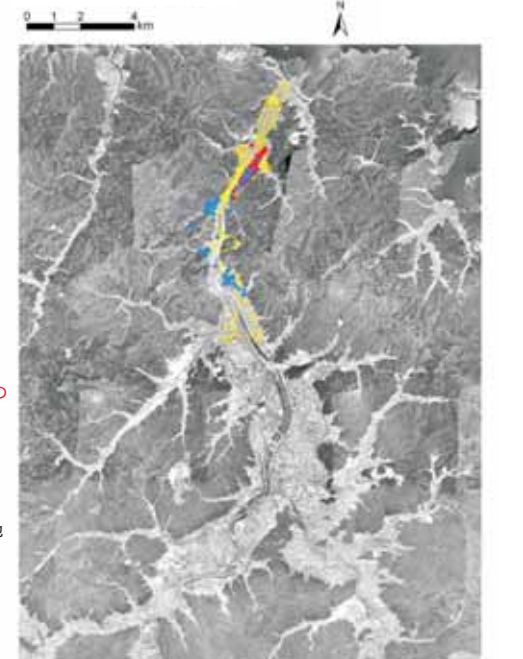


図2 J0403●およびJ0408▲が放鳥後10月21日までに訪れた場所

## 新春開園のお知らせ (年末年始の予定)

日時：平成20年1月3日(木)～4日(金) 9:00～17:00

お正月を故郷で過ごそうと帰省された方をはじめ、多くの方々にコウノトリを見ていただけるように、本来休園日となる1月3日、4日を開園します。

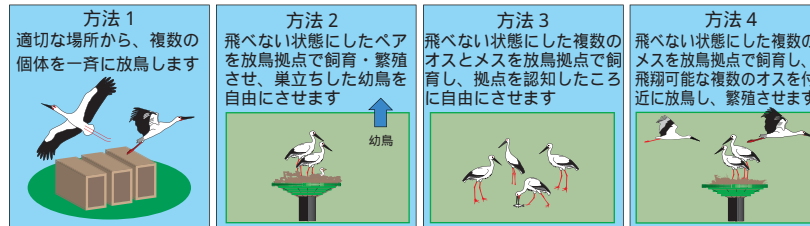
年末年始の休園：平成19年12月28日(金)～平成20年1月2日(水)

## コウノトリの羽数 (2007.10.31現在)

放鳥地点にいるコウノトリは「飼育下」にいるものとし、放鳥地点から解放もしくは巣立ちをした際に「放鳥コウノトリ」として数えることにします。したがって、現在三木放鳥地点にいる親鳥は「飼育コウノトリ」として数え、来春卵が孵化した場合、幼鳥は巣立ちをもって「野外にいるコウノトリ」として数えることにします。

### 飼育コウノトリの羽数

	オス	メス	合計
コウノトリの郷公園	28	35	63
コウノトリ保護増殖センター	16	17	33
三木放鳥地点(方法2: H19.9.30着手)	1	1	2
合計	45	53	98



### 野外にいるコウノトリの羽数

実施年度	放鳥方法	放鳥実績/野外での繁殖			回収/収容		死亡		備考	野外現存数
		放鳥、着手、または巣立ちした日	オス	メス	合計	オス	メス	オス		
平成17年度	方法1	平成17年9月24日放鳥	2	3	5			1	J0232死亡	4
	方法4	平成17年9月30日着手	2	2	4	2			ペア不成立のため回収	
平成18年度	方法2	平成18年7月14日、21日巣立ち	1	1	2					2
平成18年度	方法1	平成18年9月23日放鳥	1	2	3					3
	方法3	平成18年9月24日放鳥	2	2	4					4
平成19年度		平成19年5月19日野外で孵化		1	1				平成19年7月31日巣立ち	1
	方法1	平成19年9月22日放鳥	2	1	3					3
	方法3	平成19年9月23日放鳥	1	1	2					2
合計			9	13	22	0	2	1		19

問い合わせ先  
兵庫県立コウノトリの郷公園  
〒668-0814 豊岡市祥雲寺字ニヶ谷128番地  
TEL: 0796-23-5666  
FAX: 0796-23-6538

E-mail: kounotori@stork.u-hyogo.ac.jp  
URL: http://www.stork.u-hyogo.ac.jp  
開園時間: 9:00～17:00  
休園日: 毎週月曜日(休日に当たるときはその翌日)  
リサイクルペーパーを使用